

Check!

認知症になっても
自分らしく生きよう

9月は世界アルツハイマー月間。認知症になっても安心して暮らせる社会を実現するため、世界各国で啓発活動を行っています。今回は、認知症の人やその家族が自分らしく生活するための通いの場や相談先を紹介します。



訪問してきた相談員と利用者

～認知症対応型デイサービス～

Interview
介護サービス相談室
菊池 文代 相談員



介護サービス相談室
桜町1-5 ☎0287(73)0056

「認知症対応型デイサービス」とは

認知症対応型デイサービス(認知症デイ)は、認知症と診断された人が食事・入浴などの介護や、脳トレや体操などの機能訓練を日帰りで受けられる介護保険サービスで、地域密着型の少人数制です。認知症の実践研修を受けた職員が一人一人に寄り添ったサービスを提供しています。

利用者への効果

認知症デイに通うと、運動機能を維持するための体操などで体を動かすため、生活にメリハリが付き、昼夜逆転の防止が見込まれます。また、身だしなみを気にしたり、ほかの利用者と一緒にレクリエーションや会話をすることで社会的性が生まれます。これらの刺激が認知症の進行予防につながるのです。施設の見学、お試し利用もできますので、地域包括支援センターやケアマネジャーに相談してください。

わたしたちが目指す環境

認知症は、階段を下りるように一気に症状が進んでしまうことがあり、戸惑うご家族も多くいます。ご家族だけで悩まず、私たちに相談をしてください。本人と不安になっているご家族に寄り添うことで、全員が笑顔になってもらえる環境を目指しています。

Interview



デイサービスセンター
あつさき 村上和香子 氏

住み慣れたまちで暮らすために

「これからも長生きして、ずっとデイに通いたい」。ある利用者からの前向きな言葉です。認知症デイは、認知症だからこそ利用できるサービスです。住み慣れた場所での生活を長く続けるための方法の一つとして、認知症の症状が軽い人でも継続的に認知症デイを利用することを検討してみてください。

介護サービスに関する相談窓口

介護サービスに関する疑問や不安、不満を抱えている人は介護サービス相談室に相談してください。私たち相談員が介護サービス事業所や利用者の自宅に訪問し、利用者やその家族と話し合った内容から、問題の改善やサービスの向上につなげます。

また、利用者本人や介護をしている家族などからの電話相談も行っています。私たちが話を伺うことで、不安になっていた人が少しでもすっきりした気持ちになり、安心してもらえる嬉しいですね。

介護を必要としている人に向けた機関紙「あやとり」では、介護サービス相談員の活動内容や介護にかかわる情報などを提供していますので、ぜひご覧ください。



機関紙「あやとり」

まだまだあります!

通いの場、相談先、サポート制度

認知症についてもっと知りたい人へ

◆認知症サポーター養成講座

申し込み・問い合わせ
本高齢福祉課



認知症サポーターとは、認知症に対する正しい知識、認知症の人への声掛けの仕方などを養成講座で学び、認知症の人やその家族を温かく見守り応援する人のことです。市内には、約5,000人の認知症サポーターがいます。サポーターが増え認知症に対する理解が進むことで、認知症になっても暮らしやすい地域づくりにつながります。

介護、福祉、認知症、虐待などでお困りの際は…

◆地域包括支援センター

事業所名	所在地	電話(0287)	担当地域
地域包括支援センター-寿山荘	住吉町5-10	62-9655	黒磯、厚崎(一部)
稲村いたむる地域包括支援センター	東原166	60-3361	稲村、高林
地域包括支援センター-あぐり	鍋掛1416-3	73-2550	豊浦、厚崎(一部)
地域包括支援センター-さちの森	野間453-23	60-1333	鍋掛
地域包括支援センター-秋桜の家	大原間83	65-2972	東那須野
西那須野西部地域包括支援センター	上赤田238-658	37-8183	西那須野西部
地域包括支援センター-とちのみ	井口533-11	37-1683	西那須野東部
しおばら地域包括支援センター	下田野282-6	35-3745	塩原

サポーターの証
オレンジリングを受講者には贈呈

とき	9月25日(火) 午後6時～7時30分 (午後5時30分～受付)
ところ	東那須野公民館
対象	市民
講師	認知症キャラバンメイト
定員	50人(参加費無料)
申込期限	9月18日(火)

家族の介護に携わる人が交流する通いの場

ケアラズカフェ

ところ	とき
小規模多機能型居宅介護事業所ぬくもり(三島4-28-2)	毎月第2月曜 午前10時～正午
三島公民館(東三島6-337)	毎月第4月曜 午前10時～正午

問い合わせ
しもつかれいど(児玉)
☎090(4006)8739

同じ境遇の人と知り合い、話し合おう
オレンジドアにしなす



8月7日の集まりの様子

オレンジドアにしなすは、認知症やその疑いのある人、その家族、ボランティアなどが運営している、みんなが集う居場所です。当事者同士で日ごろの不安などを相談し合うことができ、同じ境遇だからこそ分かり合えることがあります。この日は15人が集まり、飲み物を飲みながら自由に話し、交流を深めるためのボウリング大会のスケジュールなどの打ち合わせを行いました。

利用者の声

- ・和気あいあいとして楽しかった
- ・定期的に通う場所ができてよかった
- ・(もの忘れが不安な)本人はもちろん、家族の方が楽しんでいる



皆さんの参加をお待ちしています

とき	毎月第1・3火曜 午前10時～
ところ	旧すこやかデイサービスセンター(健康長寿センター敷地内)
参加費	1回200円

問い合わせ
市社会福祉協議会 ☎0287(37)5122

問い合わせ

本高齢福祉課
☎0287(62)7327